

はまなす

2012年2月

第6号

定期総会を全員参加で成功させよう！

平成24年度定期総会が4月28日(土曜日)、午後3時から青森市新町の「アラスカ」で開催されます。

支部会議は相変わらず低調ながらも、理事会には顧問やオブザーバーが出席するなど活性化がみられ、事務局も定例会(毎月2第と4の水曜日)が定着してきました。また、このところ新入会員も増えています。4月中旬には議案書が発送される予定ですから、活発な討議で来年度の活動をみんなで確認しましょう。



会員100名以上が参集し、大盛況だった日本防災士会岩手県支部の定期総会風景。
23年10月1日・工藤享撮影

普通救急救命講習会

恒例となった青森支部主催の「普通救急救命講習会」が、12月18日午前9時から青森東消防署横内分署で行われた。講習会には正会員10名と賛助会員5名の計15名が参加し、横内分署桜庭講師の丁寧な指導のもと、苦笑や失笑のなか楽しく3時間講習は終了した。防災士には3年に1回は普通救急救命講習が求められており、昨年末には救急救命方法が一部変更になっていますから最寄りで受講しましょう。



参加者 後列左から
三浦(支部長) 藤田(弘前)
小山(青森) 秋山(賛助)
米沢(賛助) 小田切(賛助)
平泉(青森・新入)
桑子(青森・新入)
松江(賛助) 葛西(青森)
小笠原(青森) 工藤享(会長)
桜庭(講師) 黒石(青森)
工藤よし子(青森) 宇野(賛助)

会長、勢力的に各界の人と意見交換

2月5日、参議院議員で国の災害対策特別委員会委員の渡辺孝男氏と昼食をといながら意見交換した。会談は、1日に発生したむつはまなすラインでの大渋滞の気象的な原因から対応策などから始まり、大雪によるいんごの枝折れやビニールハウスの倒壊、徐雪・排雪の現状について意見交換した。また、防災士の認知や防災士会の活動について理解して頂いた。なお、会談には当会相談役・県会議員の伊吹信一氏と県会議員の島山敬一氏が同席した。



渡辺たかお
ウェブサイトより

2月11日、青森市出身で衆議院議員の高橋千鶴子氏と会長自宅で、雪害・東日本大震災・原発などについて幅広く意見交換した。特に、東北と青森県の災害については相当に詳しいことと、青森県議会議員とその前の教師時代の経験も踏まえ、行政に対する意見はかなりの部分で共感した。会長と議員は、子供が佃中学校の同窓だったためその当時のPTA活動を通じて10年来の友人でもある。



高橋ちづ子
ウェブサイトより

2月16日、工藤会長・工藤弘前支部長・石川弘前副支部長が、弘前市小笠原副市長を訪ねて意見交換した。最近の弘前市の防災報道から会長が思い立ち、当会顧問・県会議員の阿部広悦氏仲介で実現した。当日は市庁舎の副市長室にて、弘前市からは小笠原副市長のほか防災担当の企画部高木企画課長などの職員が同席し、これからの防災についてとても建設的な意見交換ができた。弘前市では、まだ予算が決定していないものの独自に「防災マイスター」認定や「防災士」の育成を計画中ですでに自主防災組織率は大幅にアップしており、防災士会もできる限り協力することとなった。

大きなお年玉！

理事で事務局を担当している青森支部の工藤よし子さんからご覧のような最新鋭の「デジタルカメラ」が寄贈されました。事務局で保管していますからみんなで大切に使いましょう。



おもなスペックなど

FUJIFILM FINEPIX F600EXR

1600万画素・3.0型液晶モニター 望遠15倍

広角24mm・GPS搭載 ぐるっと360度パノラマ

高速連写11コマ/秒

ハイスピード動画320コマ/秒

編集・発行 青森県防災士会総務委員会

〒030-0965

青森市松森1-3-2 リバーサイド7 1号室

お天気会社アップルウェザー内 青森県防災士会事務局

電話 017-765-3241

FAX 017-765-3765

Eメール bousai@appleweather.jp

ホームページ <http://www.aomoribousaishi.jp/>